

# 精神科医療と 高齢者医療による連携強化



道央佐藤病院アトリウムロビー



北海道メンタルケアセンター



白老高齢者複合施設



院長 石川 幹雄

1976年札幌医科大学卒業。札幌医大病院精神科助手、名寄市立総合病院神経精神科医長などの後、2004年から道央佐藤病院院長。精神保健指定医、精神神経学会認定専門医・指導医、医学博士。

開院63年を迎えた道央佐藤病院は、日胆地域の精神科医療の基幹的な役割を果たす。特に認知症の分野では、先駆的な取り組みを行い、重度認知症患者治療病棟と認知症患者デイケアは、北海道第一号の認可を受けた。認知症の専門窓口として、北海道の指定を受けた認知症患者医療センターでは、認知症に関する相談や鑑別診断、介護施設や関係機関との連携・調整などを行っている。

高齢化が進む中で、医療機関が長期療養を要する高齢者の受け皿となるのは難しく、福祉施設では入居者の疾病に対する医療面のサポートが必要と指摘。法人として医療と福祉の連携を考え、白老高齢者複合施設を開設し、また、グループ法人が開設するふれんど高齢者複合施設と介護付き有料老人ホーム海の丘の協力医療機関を務める。外来専門の北海道メンタルケアセンターは「より専門性の高い精神科医療」を目指し、曜日により医師4〜7人体制で児童から高齢者まで、幅広い年齢層に対応。臨床心理士14人・精神保健福祉士19人・作業療法士7人の専門スタッフを配置。精神科一般をはじめアルコール依存症や認知症、思春期、女性、高齢者を対象とした6部門の専用デイケアを実施する。外来精神科医療機関としては道内でもあまり例を見ない規模である。地域で生活する精神障がい者を支えるためには「医・職・住」が必要と説き、障がい者相談支援センターや訪問看護ステーションを開設。就労のための自立支援施設や住居を複数開設し充実していることも、道央佐藤病院の大きな特徴となっている。

医療法人社団玄洋会 **道央佐藤病院**  
☎(0144)67-0236



苫小牧市樽前234  
←ホームページはこちらから

道央佐藤病院／精神科・心療内科・内科・児童・思春期精神科・老年精神科  
北海道メンタルケアセンター／精神科・心療内科・内科・児童・思春期精神科・老年精神科

医療法人社団玄洋会 **北海道メンタルケアセンター**  
☎(0144)34-2969

苫小牧市若草町5丁目1番5号

診療時間／  
平日／ 9:00～17:00  
夜間診療:毎週水／17:30～19:30  
休診日／日・祝日